

第9回鋼構造セミナー「鉄骨工事の管理ポイントー工事現場溶接をメインとしてー」

テーマ：

鉄骨工事における品質確保の重要性は、十分に認識されているところであるが、日常的に行っている作業、当然と思っで行っている作業の中にも、管理のポイントが明確になっていないものが見受けられる。当セミナーでは、鉄骨工事の管理ポイントの内、工事現場溶接、鋼材のトレサビリティ、構造用アンカーボルト等について概説する。特に、工事現場溶接開先部の保護に用いるさび止め塗装の特性、使用方法、使用上の注意点等について説明を行う。

本セミナーは、より合理的な鋼構造設計や鋼構造建築物の施工に繋げるために企画されたものである。是非とも、構造設計者、鋼構造製作技術者、および大学生・院生の積極的な参加を期待する。

主催：日本建築学会中国支部,日本鉄鋼連盟

共催：日本建築構造技術者協会中国支部,協同組合広島県鉄構工業会

会場：広島工業大学広島校舎（広島市中区中島町 5-7）

内容：工事現場溶接をメインの題材とし、鉄骨工事における管理ポイントを紹介

講師：護雅典（㈱竹中工務店 東京本店 技術部）

落合哲也（㈱タイホーコーザイ 研究開発センター 研究第1課）

日時：9月26日（土）14:00~16:30 定員：80名

参加費：本会・共催団体会員 1500円、会員外 3000円、学生 無料

対象：本会・共催団体会員,建築技術者,大学院生,大学生

問合せ：広島工業大学 建築工学科 清水 齊 h.shimizu.tn@it-hiroshima.ac.jp